

損害賠償の額を定めることについて(市道内の樹木の管理瑕疵による物損事故)



【倒木事故概要】

発生場所:市道大迫団地2号線(舞鶴市字行永地内)

発生日時:令和7年10月17日(金)午前6:45頃

事故概要:

市営住宅大迫団地内において、市道敷地にあった桜の木(高さ約7m、幹周約150cm)が幹中央から折れ、市道に駐車中の軽自動車1台及び団地壁面に設置されていた地上デジタル放送用アンテナを損傷させたもの。人的被害はなし。

原因:虫食いにより幹に腐食が生じていたことによる

対応:(当日)通行止め措置及び倒木の撤去

職員による緊急点検→枯枝の除去

(翌日)造園業者による緊急点検

→緊急性が高いと判断した1本を伐採除去

→その他は緊急性は低いものの推定樹齢80~100年の老木  
(今後)団地周辺の桜(10本)全てを計画的に伐採予定

